



11月 たんぽぽ・桃組だより

植園清涼保育園

日が落ちるのもすっかり早くなり、夕暮れ時には肌寒さを感じる季節となりました。でも、子どもたちは「そんなことはお構いなし！」と言っているかのように、元気いっぱい遊んでいます。

先月は、運動会のご参加ありがとうございました。いつもと違う雰囲気ドキドキしている子どもが多かったですが、お家の人と遊戯やかけっこに参加する中で、子ども達の笑顔が見られて嬉しく思います。

運動会後も「こちょこちょでんしゃがやってきた〜♪」と歌ったり、保育士と一緒にどうぶつでんしゃに変身して踊ったりと、まだまだ運動会の余韻を楽しんでいます。たんぽぽ組さんも、桃組さんの真似をして手や体を動かしてリズムにのっていますよ。

秋も深まり、園庭にある自然物も少しずつ変わってきました。落ち葉や枯れ葉を集めたり、バッタやイナゴを一生懸命追いかけたりと、保育士と一緒に秋の自然に触れて楽しんでいます。

たんぽぽ組さんは友達に興味を示し、指差しをしたり手を伸ばしてお友達に触れたり、保育士と喃語や簡単な言葉でコミュニケーションをとる姿も見られるようになりました。桃組さんは、お友達と一緒にブロックで何かを作ったり、「これ、あとでかして」「どうぞ」と、玩具の貸し借りをし、会話をする姿もたくさん見られるようになりました。

昼夜の寒暖差も徐々に大きくなり、服装の調整が難しい季節です。お天気や気温の変化を見ながら、子どもたちが元気いっぱい過ごせるよう配慮していきたいと思います。

たんぽぽ組 **今月のねらい**

生活: 自分の気持ちを行動や言葉で保育士に伝えようとする。

遊び: 秋の自然に触れ、興味を持って遊ぶ。

桃組

生活: 薄着で過ごし、戸外の空気に触れ健康に過ごす。

遊び: 秋の気配を感じながら、友達や保育士と遊びを楽しむ。

今月の活動

- ・園庭遊び ・散歩 ・指先遊び
- ・サーキット遊び ・触れ合い遊び
- ・お絵描き ・小麦粉粘土 ・壁面制作



11月 董組だより

植園清涼保育園

窓を開けるとさらっとした透明感のある空気が吹き込んでくるようになりました。大人が寒さを感じることもある中で子ども達は園庭で汗を光らせながら遊んでいることもあります。一日の寒暖の差に気をつけながら毎日元気に過ごしています。

さて、先月は運動会が行われました。小さな忍者に変身した董さんたちはお遊戯もかけっこも本当によく頑張っていて感動しました。一生懸命に躍動する姿に頼もしさを、また幼児の子たちを憧れのきらきらした目で見つめて真似する姿に可愛らしさを感じました。運動会で自信をつけたのか少しお兄さんお姉さんの顔立ちになった様に見える董組さんです。

この頃はどんぐり等の木の実や色が変わった葉っぱ等、自然物に興味津々な子ども達で「これ何?」「見て!きれい。」と様々な発見を生き生きとした表情で伝えてくれます。散歩に出かけて枯れ葉を踏む音を楽しんだり、冷たくなった木の感触を体感したりしてより深い自然の中で植物や生き物と触れ合い秋を感じながら遊ぶことができるようにしていきたいです。

空気が乾燥しインフルエンザ等の感染症の流行に気をつけなくてはならない季節になりました。引き続き子ども達の健康管理に留意していきたいと思えます。

今月のねらい

- ・遊びのルールを知り、守ろうとする
- ・衣服の調節をし、寒暖差のある時期を健康的に過ごす

今月の遊び

- ・園庭遊び(虫探し・どんぐりころがし)
- ・遊戯室(しっぽとり・鬼おにぎり)
- ・散歩
- ・室内遊び(小麦粉粘土・スタンプ)